

総合職試験

【専門試験(多肢選択式)】(農業科学・水産)

「農業科学・水産」区分は、Ⅰ部、Ⅱ部、Ⅲ部に分かれています。全部で140題出題し、このうち40題解答します。Ⅰ部については、5題全てを解答してください。Ⅱ部については、選択A、選択Bのいずれかを選択し、10題解答してください。Ⅲ部については、115題から決められた方法により、25題解答してください。

○Ⅰ部 必須問題(生物資源科学、食料事情、統計学) 5題

○Ⅱ部 選択問題(選択A、選択Bのいずれかを選択)

選択A(農業科学系) 10題

選択B(水産系) 10題

○Ⅲ部 選択問題(23科目(各5題)から5科目選択)

選択問題は次の23科目(各5題)、計115題から構成されています。

作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壤肥科学・植物生理学、経済学、農業資源経済学(基礎)、農業資源経済学(応用)、農業経営学、食料政策・農業政策・農業関係法律、家畜育種学、家畜繁殖学、家畜生理学、家畜飼養学・家畜栄養学・飼料学・家畜管理学、畜産一般、水産経済学・水産経営学、漁政、漁業学・水産資源学、水産海洋学・水産環境保全、水産生物学・増養殖学、水産化学・水産利用学、水産一般
* 解答する問題は、科目ごとの選択となります。科目をまたがったの選択はできません。例えば、作物学から3題、園芸学から2題選択して1科目分とすることはできません。

<受験者へのメッセージ>

Ⅰ部必須問題やⅡ部選択問題については、これまでは、生物学や、食料・農業・農村白書、水産白書などから出題していました。統計学については、これまでは、基礎的な問題を2題程度出題していました。



Ⅲ部選択問題については、大学の専門課程で学習する内容を中心に、大学で使う基本的な教科書や事典、ハンドブック、白書などを勉強するとよいでしょう。



そのほか、新聞や公的機関のホームページを見て、時事的な内容や統計データにも関心を持ちましょう。また、英文の問題をこれまでは何題か出題していました。

